

令和4年度・5年度 学力向上研究校指定事業

「魅力的でわかる授業・主体的に学ぶ授業の構築を目指して」
～学習意欲の向上と学習習慣の確立～



加須市立加須西中学校

学校概要説明

昭和30年開校 生徒数 355名
教職員数 35名



埼玉県指定天然記念物 志多見砂丘



外から見た赤松林

総クラス数 14クラス
1年4クラス、2年3クラス
3年3クラス、特別支援学級4クラス

加須市立加須西中学校

本校の実態

R3 埼玉県学力・学習状況調査と教員の見立て

3年生	埼玉県	本校	比較
平日に勉強をしない、又は30分以内	9.0	12.5	-3.5
2年生	埼玉県	本校	比較
宿題をしていない、又はほとんどしない	6.8	20.0	-13.2
平日に勉強をしない、又は30分以内	11.5	28.8	-17.3
1年生（現3年生）	埼玉県	本校	比較
平日に勉強をしない、又は30分以内	8.0	10.7	-2.7

学習習慣

課題

学ぶ意欲

本校の実態

R4 埼玉県学力・学習状況調査より

	中1		中2			中3		
	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
埼玉県	58.8	57.7	57.1	52.7	59.0	56.3	57.1	55.9
本校	60.0	61.7	59.4	55.7	53.4	53.0	51.4	50.1
県との比較	+1.2	+4.0	+2.3	+3.0	-5.7	-3.4	-5.6	-5.8

本校の実態

R4 埼玉県学力・学習状況調査より

努力調整方略に関する質問項目 ※そう思う・ややそう思うの割合

	中1		中2		中3	
	埼玉県	本校	埼玉県	本校	埼玉県	本校
勉強をしているとき、面倒でつまらないことがあるので、やろうとしていたことを終える前にやめる	16.1	14.1	24.0	29.5	25.0	30.1
授業で難しいときは、やらずにあきらめるか、簡単なところだけやる	12.5	12.1	15.9	22.3	17.5	30.9

自己効力感に関する質問項目

※そう思う・ややそう思うの割合

	中1		中2		中3	
	埼玉県	本校	埼玉県	本校	埼玉県	本校
自分には、よいところがあると思うか	72.7	74.7	73.8	72.3	70.1	59.3
学校の先生は自分のよいところを認めてくれたか	93.9	94.9	93.9	84.8	93.0	88.6

本校の実態

R4 埼玉県学力・学習状況調査より

家での生活のことに関する質問項目

	中1		中2		中3	
	埼玉県	本校	埼玉県	本校	埼玉県	本校
学校が休みの日の勉強の時間（しない、1時間より少ない）	22.9	18.2	26.2	32.1	22.3	37.4
平日にゲームをする時間帯（22時以降）	14.1	12.1	26.9	32.1	34.9	38.2
平日にテレビ、インターネット動画を見る時間（22時以降）	23.9	18.2	45.1	48.2	57.8	70.7

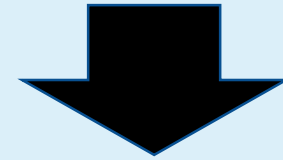
本校生徒の分析結果

【 強み 】

授業規律がしっかりしている

【 弱み 】

学習意欲が低い

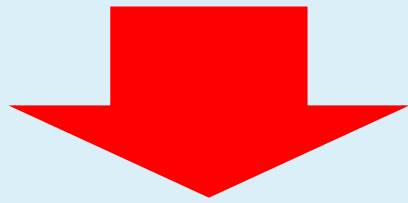


わかる = 学ぶ意欲

課題：基礎基本の内容の定着

研究の仮説

- ①授業改善「わかる授業」の実践
- ②授業における「振り返り」の充実と
家庭学習の取組改善
- ③小中連携の充実



研究テーマ

「魅力的でわかる授業・主体的に学ぶ授業の構築を目指して」
～学習意欲の向上と学習習慣の確立～

学力向上

自己効力感の涵養

主体的な学び

家庭との連携

家庭学習の充実

小中連携

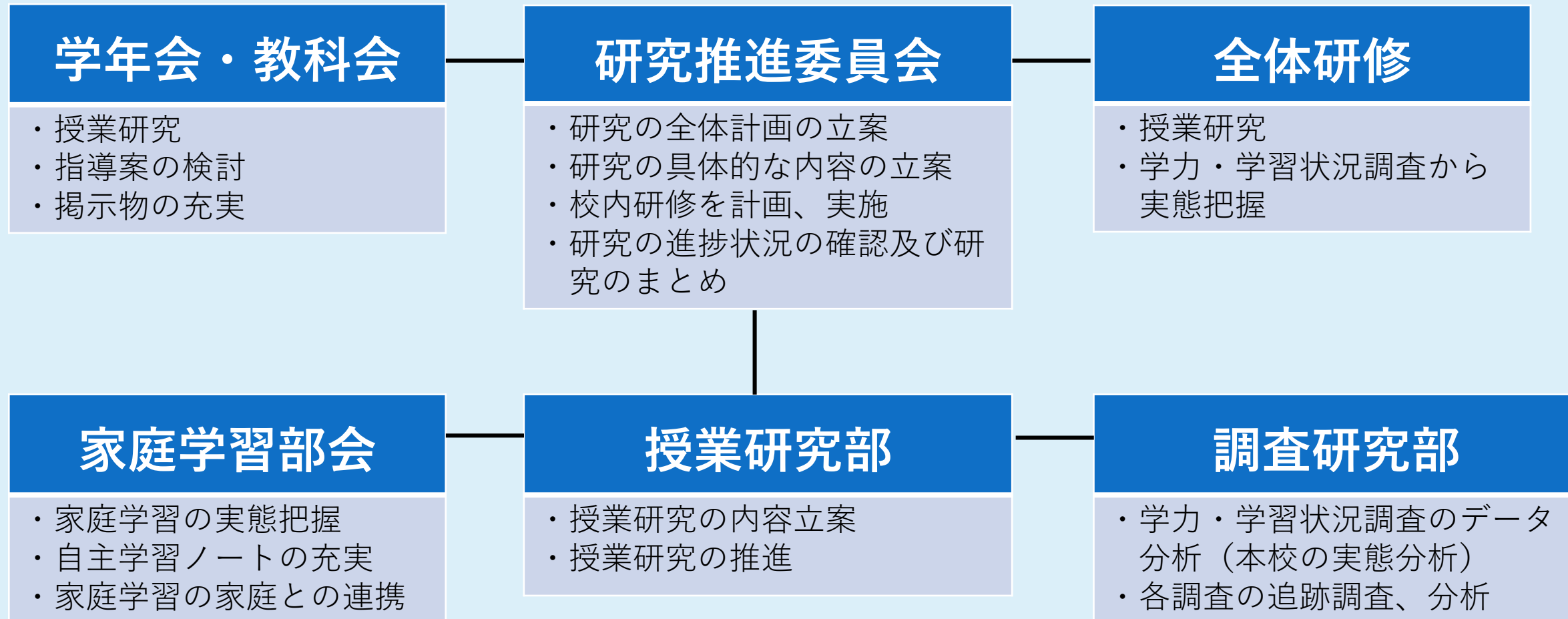
やりたくなるような課題の提示

学ぶ意欲の向上

振り返りの充実

授業改善 = わかる授業の実践

研究組織 研究推進部・①②③部会



研究の実践（1）授業に係る取組

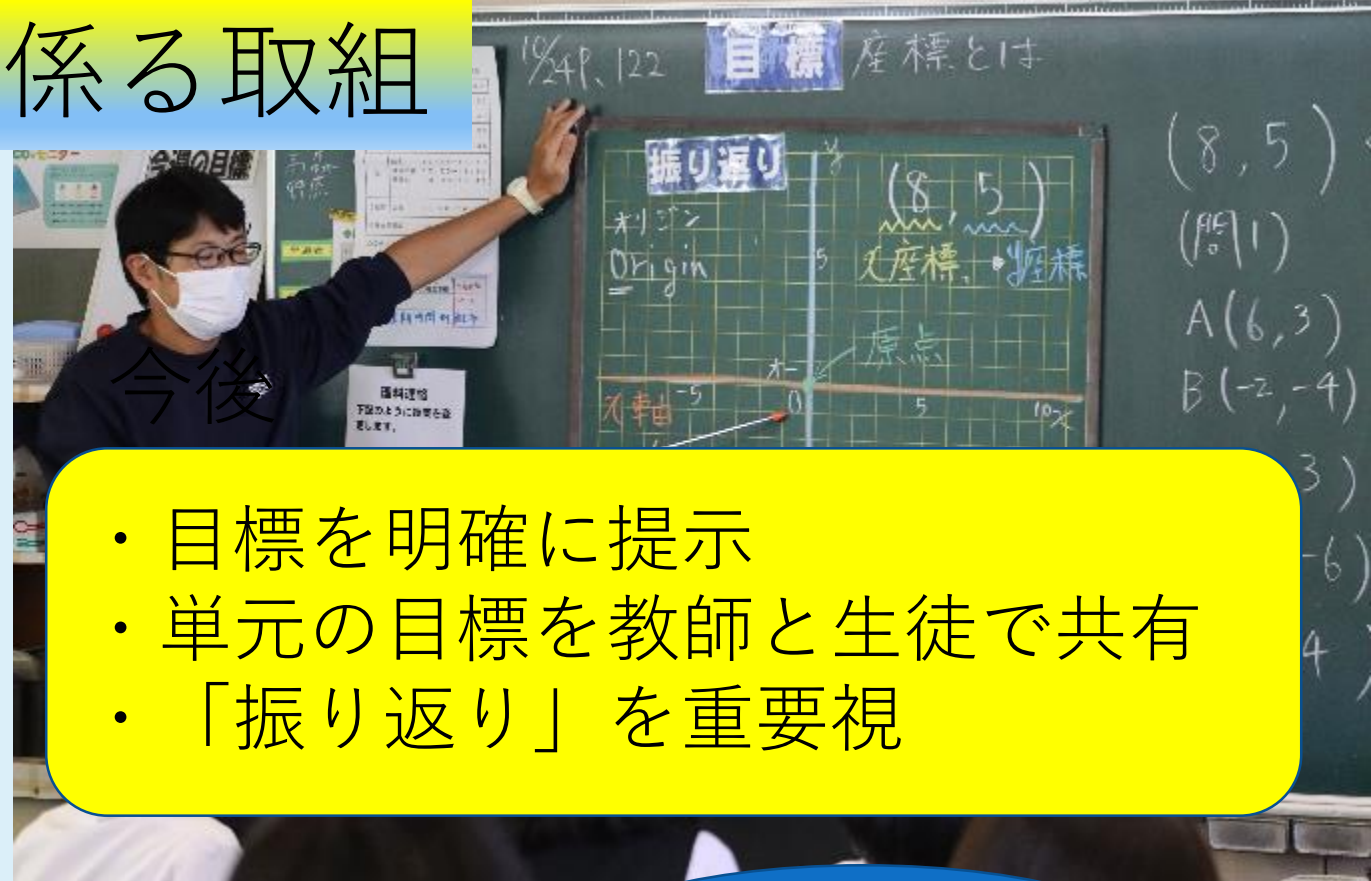
①振り返りの全校実施

今まで

- ・ 目標を提示していない
- ・ 振り返りの時間不足
- ・ 次時の授業へのつながりを生徒が意識できていない

今後

- ・ 目標を明確に提示
- ・ 単元の目標を教師と生徒で共有
- ・ 「振り返り」を重要視



振り返りの重要性

次時へのつながりを意識

学習への見通し

自ら課題を見つけようとする態度

研究の実践（1）授業に係る取組

②相互授業参観の実施

授業内容を検討・工夫
新たな指導法への気づき

プランニングシート(相互授業参観用)

10月	18日	火曜	2校時	教科	英語
授業者	小澤 拓也&デニス		場所	1年1組	
単元名	Here We Go Unit5 This Is Our School Part2(教P77)				
ねらい	命令文を理解し、用いることができる！				
工夫した点・見てもらいたいポイント					
①英語を「聞く・話す・読む・書く」4技能を用い、ねらいに迫ります。					
②ゲームを通して、知的(異文化理解)に楽しみながら、グループワークで学び合い学習をします。					
時間帯	学習内容	手法・教具	備考		
20分後 (20分間)	カードゲーム① カードゲーム②	お手製カード	グループワーク		
最後15分	世界の看板 次回の予告(Don't)	スライド・TV	自己評価シートに学習した英文を書かせる！		

フィードバックシート(授業参観報告書)



（1）効果的な実施方法について検討

- ・ 教科を問わない教科横断スタイル
- ・ 専科ごとに参観するスタイル
- ・ 予め参観者を決めておくスタイル

フィードバックシート(授業参観報告書)	
参観者名	
①良い点	文言の工夫
②さらに良くするための工夫	さらに良くするための工夫

新プログラミングシート

（2）プログラミングシートの改良

- ・ 工夫したポイントのみ記入するシンプルな形へ
- ・ フィードバックがしやすくなる文言へ

研究の実践（1）授業に係る取組

③訪問による、小中連携の充実



中1ギャップの解消

外国語・英語教育における中学校への円滑な移行

指導法の共有

双方の指導の実態

小学生の実態



研究の実践（1）授業に係る取組

④英語の授業改善

R4 埼玉県学力・学習状況調査より（英語）

質問事項	中2			中3		
	埼玉県	本校	比較	埼玉県	本校	比較
聞くこと	67.3	57.2	-10.1	54.9	48.5	-6.4
話すこと	60.6	56.4	-4.2	62.8	58.2	-4.6
読むこと	43.1	40.1	-3.0	39.8	31.6	-8.2
書くこと	58.4	53.0	-5.4	61.1	55.4	-5.7

研究の実践（１）授業に係る取組

①わかる授業

②振り返りの充実

学力の向上

③T.Tの充実

④課題の工夫

研究の実践（1）授業に係る取組

①「わかる授業」の実践

- ・年に2回研究授業を実施
- ・教科会による授業・指導案研究
- ・指導者を交えた研究協議の実施

令和4年	7月	8日	小澤教諭・内田教諭・ALTデニス・キアゲ
令和4年	10月	18日	木村教諭・石川教諭・ALTデニス・キアゲ
令和5年	2月	6日	星野教諭・ALTデニス・キアゲ
令和5年	11月	7日	石川教諭・星野教諭



研究の実践 (1) 授業に係る取組

② 振り返りの充実

見通し

目標を生徒と共有

Self Evaluation Sheet Class No. Name

単元名	Unit3 Plans for the Summer		
単元を貫く目標	①夏休み・終末の予定など日常的な話題についてたずねあえる。 ②音読テストの個人目標に向け、主体的に取り組むことができる。		
Day	To	自己評価	進捗
Monday	Unit 3-1 Tina a 夏休みの予定は?	☹ ☹ ☹ ☹	
June 12	She is going to stay with her grandpa.	☐ ☐ ☑ ☐	T.O
Wednesday	She is going to play games.	☐ ☐ ☐ ☑	T.O
Thursday	I'll go to a summer festival with my family.	☐ ☐ ☑ ☐	
Monday	今年のはるの気候は?	☐ ☐ ☐ ☐	
Monday	It will be a hot summer.	☐ ☐ ☐ ☐	

The Road to the Reading Master

音読は、英語の聞く・読む・書く・話す 全ての力を伸ばす！ 目指せ、音読マスター！

レベル1	<input type="checkbox"/> ただ聞く	<input type="checkbox"/> 音声が続いて音読(リピート)
レベル2	<input type="checkbox"/> 音声と同時に音読(パラレル)	<input type="checkbox"/> 自分で音読
レベル3	<input type="checkbox"/> 音声に続けて音読(シャドーイング)	<input type="checkbox"/> 自分で音読(マスクつき)
	<input type="checkbox"/> 音声に合わせて書く(ディクテーション)	<input type="checkbox"/> 読んで、顔をあげて読む(リード&ルックアップ)

Date	section	HW	回数	自己評価①					
Jun 1	U2-1		正 T	1	2	3	4	5	個々の単語や文法事項を確認。今回は自分で音読できるレベルまで引き上げたい。
May 23			正	1	2	3	4	5	新出語のラウンドアップ。おもしろいところを探した。つぎは、音読のスピードを上げる。
May 27	U2-1		正 T	1	2	3	4	5	音読も短くしてやりこむ。
May 28	U2-2		正 正	1	2	3	4	5	表情や感情を入れると読めるようになった。
Jun 1	U2-3		正 正	1	2	3	4	5	感情をもっと入れて読めるようになった。

抑揚・アクセント 3 スピード・流暢さ 4 感情・表情 5 暗唱

粘り強さ

自己調整力

自己分析

改善点

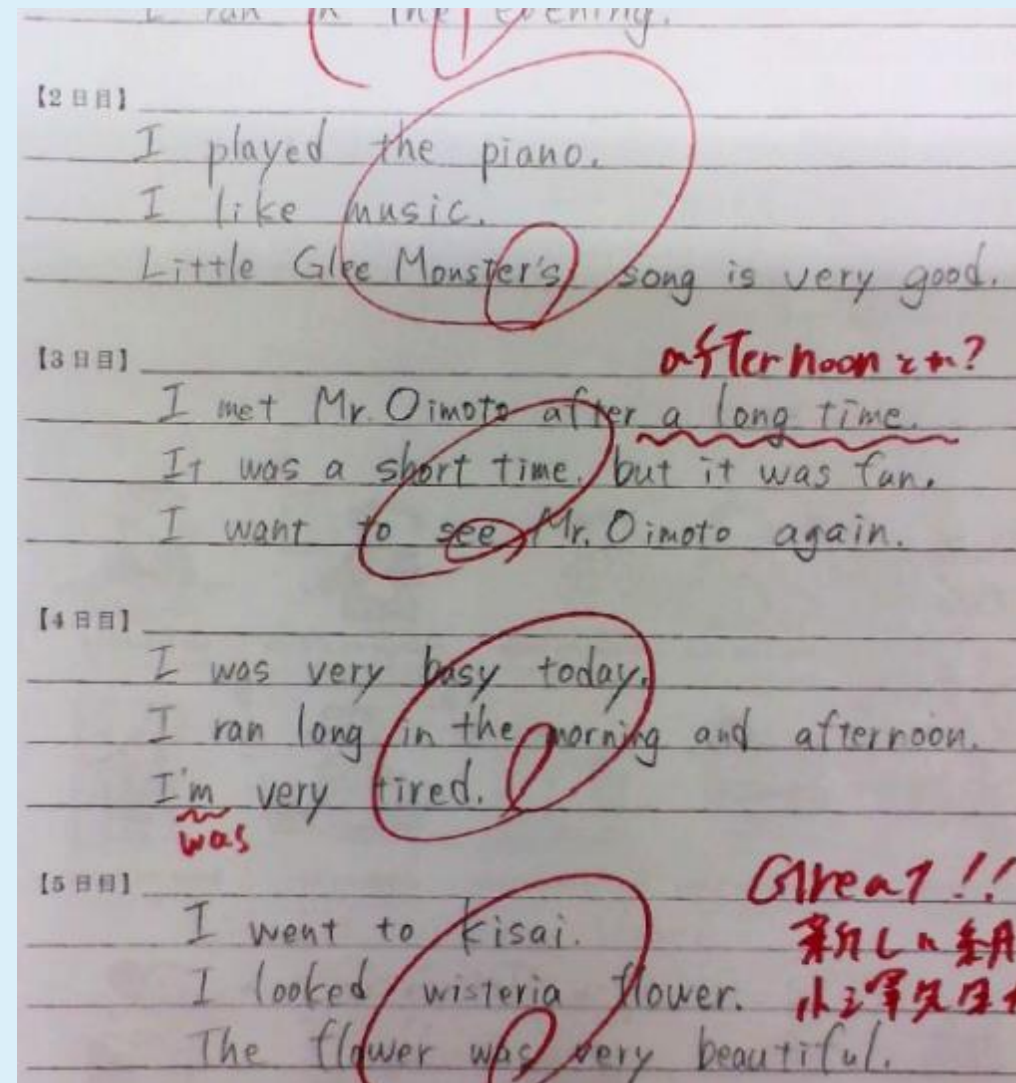
変容

振り返りシートで、



③ T.Tの充実

- 英作文指導「毎日3行日記」
- 個別支援
- やり取りのモデルを示す
- 課題点検の補助



英作文指導「毎日3行日記」

研究の実践（1）授業に係る取組

④ 課題の工夫

単元目標と関連のある課題の提示

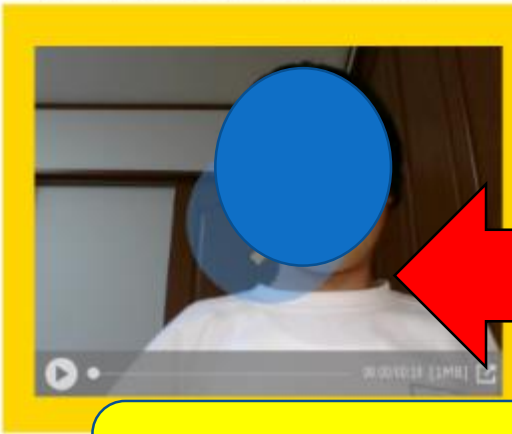
U2-2 Reading Practice

	評価の観点	自己評価	先生の評価
1	声の大きさ	○	○
2	発音・抑揚・アクセント	○	○
3	スピード・流暢さ	○	○
4	感情・表情	○	△
5	暗唱	○	○

①本文とカメラを同時にスクリーンに出す
②5つの観点で自己評価する。
○素晴らしい △よい ×まだまだ
③録画したら提出BOXへ

Very good!!

青い四角の中に動画を貼る。



目指せ音読マスター (Listening&Dictation)

聞いて 書く
音声で繰り返し聞き、聞こえてきた英語を書きます。最後に赤ペンで答え合わせ。

After the musical :
ミュージカルの後で:
Tina: That was a great show!
すばらしい公演だったね!
Koto: The English was difficult, but I enjoyed it.
英語は難しかったけれど、楽しめたよ。

Good. Let's buy Er this pamphlet.
よかった。エリにこのパンフレットを買おう。

U4

ICTの効果的活用

音読を録音して提出する課題例

聞いて書き取る課題例

研究の実践（2）授業外に係る取組

①家庭学習啓発活動「掲示教育の充実」

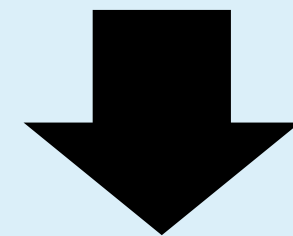


掲示物①「自主学習ノートの見本」



掲示物②「自主学習ノート修了証」

成果・頑張り



可視化

研究の実践（2）授業外に係る取組

②家庭学習啓発活動「家庭との連携」

見取り

- ・ 家庭との連携
（保護者宛の通知、期末PTA、通信等）
- ・ ノート点検のシステム構築
- ・ 家庭学習強化週間「Study at Home」の実施

研究の実践（2）授業外に係る取組

③小中一貫教育



西中学校区の合同研修会



小中学校教員の相互授業参観



生徒会役員による小学校あいさつ運動



小学校に掲示された「西中紹介」



小学生の部活動体験

研究の成果

振り返り

R5 県学調より

学ぶことを把握してから学習

中2			中3		
埼玉県	本校	差異	埼玉県	本校	差異
62.8	68.5	 + 5.7	69.2	69.8	 + 0.6

振り返り、自分の理解を自覚したこと

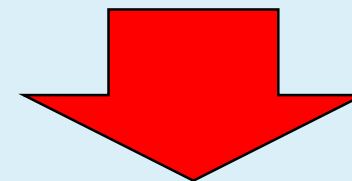
中2			中3		
埼玉県	本校	差異	埼玉県	本校	差異
69.2	70.5	 + 1.3	68.5	87.4	 + 18.9

研究の成果

認知的方略

R4 → R5県学調（非認知能力等）

R4	中1		中2	
	埼玉県	本校	埼玉県	本校
認知的方略	3. 8	3. 9	3. 7	3. 6





R5	中2		中3	
	埼玉県	本校	埼玉県	本校
認知的方略	3. 7	3. 8	3. 8	3. 8

研究の成果

振り返り

R5 県調査より

学習した内容を授業の中で確かめたり、復習したりする場面があったか

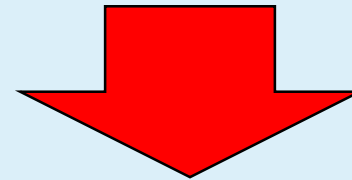
中2			中3		
埼玉県	本校	比較	埼玉県	本校	比較
61.0	73.7	 +12.7	57.1	73.6	 +16.5

研究の成果

プランニング方略

R4 → R5県学調（非認知能力等）

R4	中1		中2	
	埼玉県	本校	埼玉県	本校
プランニング方略	3. 7	3. 6	3. 5	3. 4



R5	中2		中3	
	埼玉県	本校	埼玉県	本校
プランニング方略	3. 5	3. 5	3. 5	3. 6

値の向上！ - から + へ

研究の成果

R5県学調（中2英語）

中2（英語）		
埼玉県	本校	県との比較
53.3	53.0	-0.3

R3	中2	中3	R4	中2	中3
埼玉県	62.6	60.0	埼玉県	59.0	55.9
本校	56.6	48.6	本校	53.4	50.1
県との比較	-6.0	-11.4	県との比較	-5.7	-5.8



研究の成果

R5県学調（領域別平均正答率） 中2英語

質問事項	中2英語		
	埼玉県	本校	県との比較
聞くこと	62.7	59.4	-3.7
話すこと	54.7	55.0	+0.3
読むこと	46.9	48.9	+2.0
書くこと	35.5	37.7	+2.2

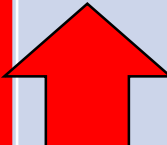
研究の成果

R5 県学調（2年数学）

令和5年度		
	伸ばした割合	伸び率
埼玉県	62.6	1.5
本校	68.1	1.8
比較	 +5.5	 +0.3

研究の成果

R5県学調（領域別正答率） 中2数学

	中2数学		
	埼玉県	本校	県との比較
数と計算	59.8	62.1	 +2.3
図形	50.4	60.6	 +10.2
変化と関係	62.9	64.9	 +2.0
データの活用	67.6	76.6	 +9.0

研究の成果

R5県学調（2年数学 問題ごとの平均正答率）

正答率の低い問題

問題番号	埼玉県	本校	問題番号	埼玉県	本校
1 (8)	46.0	66.3	3 (2)	51.3	69.5
2 (3)	37.8	45.3	3 (3)	46.8	67.4
2 (8)	50.2	70.5	4 (2)	21.9	32.6
			4 (6)	44.4	63.2

正答率が高い

①教材の工夫

生徒に身近な話題

良太くんはMATH パーガーに買い物に行きました。
ある商品2種類を合計10個買ったところ、合計1980円でした。
次の中から2つ商品を選び、その個数をそれぞれ答えなさい。

商品	値段
ハンバーガー	270円
チキンナゲット	210円
ポテト	180円
コーラ	150円



選んだ商品（ ）をx個、
（ ）をy個買ったとする。

授業プリントの出題例

9. 良輔くんは、夢のマイホームを建てることにしました。しかしどこに家を建てるべきか迷っています。良輔君の理想を聞いて、どこに家(点P)を建てたらいいのかを回答欄にコンパスと定規を使って作図し、アドバイスしてあげましょう!

【思考・判断・表現】4点



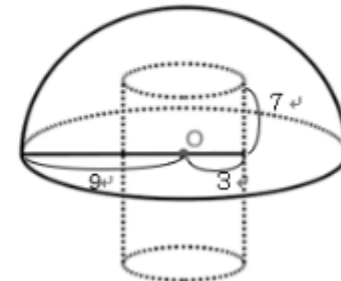
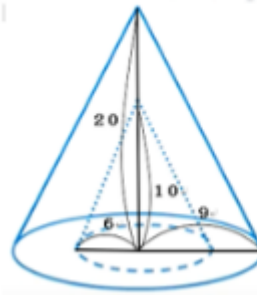
ご飯とかをかうのにスーパーや職場が近くだと嬉しいな...
スーパーと加須西中学校からの距離が同じ場所に家を建てたいな!
将来、いつか結婚して...子どもが高校、大学...と電車を使って通うだろうし、
その中で駅からの距離が最も近い場所に家を建てたいな!

定期テストの出題例①

興味・関心を喚起

11. 拓矢さんと涼子さんの会話をよみ、次の問題に答えなさい。【思考・判断・表現】7点

涼子「拓矢さん、きのこのこの山とたけのこの里、どっちの方が好き？」
拓矢「永遠のテーマだね...僕はなんといってもチョコが大好きだからね。チョコの体積が大きい方が好きなんだ」
涼子さんは、それぞれのチョコの部分の体積を求めるために、たけのこの里は大きい円錐(チョコ)から小さい円錐(クッキー)をくりぬいたもの、きのこの山を半球(チョコ)から円柱(クッキー)をくりぬいたものとして、それぞれの長さを測り、下の図のようにまとめました。
チョコについての模様などの条件は考えないものとして、それぞれのチョコの部分の体積を求めて、拓矢さんはどちらが好きか答えなさい。なお、単位はmmとします。



定期テストの出題例②

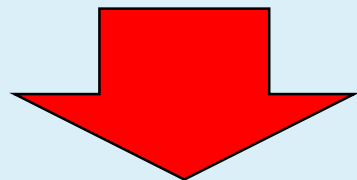
学力を伸ばした実践（数学）

②課題の工夫

例① 入試でよく出る問題

例② 数学オリンピックの問題

例③ 高校・大学の内容で解けるような問題



挑戦問題を提供！

テスト直しに余裕のある人への挑戦状

組 番 ()

1

方程式 $\frac{2x-1}{6} - 2 = \frac{3x+7}{10} - 3$ を解きなさい。

2

長さ 340m の列車 A が、ある鉄橋をわたり始めてからわたり終わるまでに 49 秒かかった。また、長さ 220m の列車 B が同じ鉄橋をわたり始めたからわたり終わるまでに 45 秒かかった。

このとき、鉄橋の長さや列車の速さを求めなさい。
ただし、列車 A と列車 B の速さは同じで常に一定とします。

3

右の I 図のように 1 辺が 1cm の正方形の白色のタイルがある。これを II 図のようにある規則に従って、隙間なく並べていく。このとき次の問いに答えなさい。



- 4 番目の周りの長さは何 cm ですか。
- n 番目の周りの長さは何 cm ですか。n を用いて表しなさい。

4

数学者ディオファントスのお墓には次のように記されています。
さて、彼は何歳のときに亡くなった？

ディオファントスの人生は、6 分の 1 が少年期、12 分の 1 が青年期であり、その後人生の 7 分の 1 が経って結婚し、結婚して 5 年で子供に恵まれた。ところがその子はディオファントスの一生の半分しか生きずに世を去った。自分の子を失って 4 年後にディオファントスも亡くなった。

③生徒の教え合い（リトルティーチャーの活用）

（県学調質問紙より）

グループやペアで話し合ったり意見を出し合ったりして課題を解決する場面があったか

	中2		中3	
	埼玉県	本校	埼玉県	本校
R4	72.0	67.7	72.8	67.0
R5	73.4	80.0	72.3	80.2

— から + へ転じる

研究の成果

- ①教員・生徒共に、見通し・振り返りの重要性の共通認識が高まった。
- ②各取組、各部会・教科会における協議を通して、魅力ある授業作りをしていこうという機運が高まった。
- ③ICTが積極的に用いられ、その有効活用方法を確認し、全職員で共有できた。

今後の研究の課題

- ①学習の「見通し」と「振り返り」をさらに深め、自己の学びや伸びを実感し、学ぶ意欲を向上させる。
- ②家庭と連携を強化しながら、認め、励まし、学ぶ意欲や家庭学習の習慣化へとつなげる。今後は、学習習慣をより主体的なものへとつなげていく。
- ③本研究では、授業力改善をベースにしてきたが、今後は、教育活動全体において、解決を図っていく。
- ④県学調や市のテスト、本校のアンケート等の結果分析を継続し、実態把握や各取組を見直し改善し続ける。